

入試問題 訂正 (事前)

方式	A方式	試験日	2月 9日	科目	日本史
----	-----	-----	-------	----	-----

訂正箇所	問・解	大問	問い	ページ・行	内容
	問題	II	7	26 頁 上 から 11 行目	訂正
	解答				補足説明

誤) 系の値いたさざる

正) 系の^ホ直いたさざる

<監督の方へ>

必ずルビも板書してください

経済学部A方式 I 日程・社会学部A方式 I 日程・現代福祉学部A方式

3 限 選 択 科 目 (60 分)

科 目	ページ	科 目	ページ
政治・経済	2～16	日 本 史	18～34
世 界 史	36～50	地 理	52～59
数 学	60～65		

〈注意事項〉

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 科目の選択は、受験しようとする科目の解答用紙を選択した時点で決定となる。一度選択した科目の変更は一切認めない。
4. 数学は以下の注意事項に従うこと。
 - ・ 解答用紙の所定欄の受験学部を○で囲むこと。
 - ・ 解答はおもて面と裏面の所定の位置に、上下の方向に気をつけて記入すること。
 - ・ 解答を導く途中経過も書くこと。
 - ・ その他、解答用紙に記載された指示にしたがい解答すること(この指示どおりでない場合は採点の対象としない)。
 - ・ 定規、コンパス、電卓の使用は認めない。
5. マークシート解答方法については以下の注意事項を読みなさい。

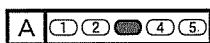
マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

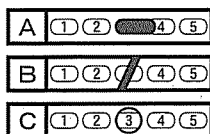
記入上の注意

1. 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



} 枠外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

2. 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
3. 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
4. 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

6. 問題冊子のページを切り離さないこと。

(日 本 史)

〔I〕 次の四つの史料を読んで、以下の問いに答えよ。

A

……其の国書に曰く、「日出づる処の天子、書を日没する処の天子に致す。恙無きや、云云」と。帝、之を覽て悦ばず、鴻臚卿に謂ひて曰く、「蛮夷の書、無礼なる有らば、復た以て聞する勿れ」と。

B

……倭国乱れ、相攻伐して年を歴たり。乃ち共に一女子を立てて王と為す。……景初二年六月、倭の女王、大夫難升米等を遣し郡に詣り、天子に詣りて朝献せんことを求む。……その年十二月、詔書して倭の女王に報じて曰く「…今汝を以て親魏倭王と為し、金印紫綬を假し、装封して帯方の太守に付し假授せしむ。……」と。

C

順帝の昇明二年、使を遣して上表して曰く、「封国は偏遠にして、藩を外に作す。昔より祖禰躬ら甲冑を擐き、山川を跋渉して寧処に違あらず。東は毛人を征すること五十五国、西は衆夷を服すること六十六国、渡りて海北を平ぐること九十五国……」と。

D

建武中元二年、倭の (c) , 貢を奉じて朝賀す。使人自ら大夫と称す。倭国の極南界なり。光武、賜ふに印綬を以てす。安帝の永初元年、倭の国王帥(師)升等、生口百六十人を献じ、請見を願ふ。桓靈の間、倭国大いに乱れ、更相攻伐して歴年主なし。

問1 Bの史料の下線部(a)の人物を以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 推古天皇 イ 菴与 ウ 孝謙天皇
エ 持統天皇 オ 卑弥呼

問2 Cの史料の下線部(b)について、順帝に使者を遣わし、上表した倭王として適切な人物を以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 興 イ 済 ウ 珍 エ 武 オ 讚

問3 Dの史料の空欄(c)にあてはまるものを以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 筑紫国 イ 狗奴国 ウ 加耶
エ 邪馬台国 オ 奴国

問4 Dの史料の下線部(d)について、以下の説明のうち、適切なものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。適切なものがない場合には、オをマークせよ。

- ア 中国皇帝に対し、倭国が上位に位置することを知らしめるために行った。
イ 朝鮮半島南部をめぐる外交・軍事上の立場を有利にするために行った。
ウ 倭国内での自分たちの地位を権威づけるために行った。
エ 中国皇帝はこれを受け、日本に五経博士を派遣した。

日本史

問5 Cの史料に記述されている時期の古墳のひとつ、稲荷山古墳からの出土品には「大王」の人物名が記されていたものがあった。これについて、以下の問いに答えよ。

1 この出土品とはどのようなものか。以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 鉄刀 イ 鉄剣 ウ 銅鏡 エ 銅鐸

2 稲荷山古墳は現在のどの県にあるか。以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 群馬県 イ 埼玉県 ウ 奈良県 エ 福岡県 オ 熊本県

問6 A, B, C, Dの史料に記述されていることがらや時代に関連した説明として正しいものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。正しいものがない場合にはオをマークせよ。

ア Aの下線部①は中国の皇帝に対し臣属しない形式をとっていた。

イ Bの下線部②は1784年、福岡県の志賀島で発見された。

ウ Cに記述されている上表文が出された後、倭では小国間の争いが激しくなり、統一して王を立てることができなくなった。

エ Dの下線部③のような争いは、水稻農耕が始まると減少していった。

問7 日本の原始・古代の様子はA, B, C, Dのような史料以外からも知ることが出来る。これについて、以下の問いに答えよ。

- 1 文中の空欄(ア)～(キ)にあてはまるものを、〔語群1〕のa～zからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。なお、記号は一度のみしか使用してはならない。

1877年に 人、モースが を発掘調査し、日本での原始時代の人々の による生活の様子が知られるようになった。また1946年には相沢忠洋によって、関東ローム層から が発見された。この遺跡、 の発見を契機とした調査により、日本列島における の文化の存在が確認された。さらに、各地の遺跡から発見された など石器の原材料の分布から、金属器が使われる以前から遠方との交易が行われていたことも分かってきた。

〔語群1〕

- | | | |
|------------|---------|--------|
| a イギリス | b フランス | c オランダ |
| d アメリカ | e 登呂遺跡 | f 大森貝塚 |
| g 加曽利貝塚 | h 向ヶ丘貝塚 | i 水稻農耕 |
| j 狩猟・漁労・採取 | k 岩宿遺跡 | l 縄向遺跡 |
| m 三内丸山遺跡 | n 縄文土器 | o 弥生土器 |
| p 黒曜石 | q 打製石器 | r 磨製石器 |
| s 骨角器 | t 土偶 | u 石錘 |
| v 弥生時代 | w 縄文時代 | x 古墳時代 |
| y 旧石器時代 | z 新石器時代 | |

日本史

- 2 文中の空欄(ク)～(ス)にあてはまるものを、〔語群2〕のa～wからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。なお、記号は一度のみしか使用してはならない。

3世紀中頃から後半になると、それまでよりも大きな古墳が西日本に出現する。それらは独特な形をしており、死者を収める を 石室におさめ、 などの呪術的な副葬品を多数もつなど、共通の特徴をもっていた。このことから、古墳をつくった勢力の間で、当時すでに広域の政治連合が形成されていたと考えることができる。古墳出現期で最大の規模をもつのは で、現在の にある。この墳形は である。

〔語群2〕

- | | | |
|-----------|---------|---------|
| a 甕棺 | b 木棺 | c 竪穴式 |
| d 横穴式 | e 骨角器 | f 土偶 |
| g 銅鏡 | h 鉄剣 | i 馬具 |
| j 誉田御廟山古墳 | k 大仙陵古墳 | l 高松塚古墳 |
| m 箸墓古墳 | n 大阪府 | o 奈良県 |
| p 滋賀県 | q 福岡県 | r 佐賀県 |
| s 八角墳 | t 方墳 | u 前方後方墳 |
| v 円墳 | w 前方後円墳 | |

- 問8 A, B, C, Dが書かれている史料を以下のア～キからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|-----------|------------|-----------|
| ア 『宋書』倭国伝 | イ 『日本書紀』 | ウ 『魏志』倭人伝 |
| エ 『隋書』倭国伝 | オ 『後漢書』東夷伝 | カ 『漢書』地理志 |
| キ 『古事記』 | | |

問9 A, B, C, Dの史料が記している内容を時期が早い順に並べると, 2番目-3番目の順番はどのようなになるか。以下のア~サから一つ選び, その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | | | | | | |
|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|
| ア | A-B | イ | A-C | ウ | A-D | エ | B-A |
| オ | B-C | カ | B-D | キ | C-A | ク | C-B |
| ケ | D-A | コ | D-B | サ | D-C | | |

日本史

〔Ⅱ〕 江戸時代初期の対外関係に関し、以下の問いに答えよ。

問1 1609年に対馬藩主と朝鮮のあいだに結ばれた条約を何と呼ぶか。正しいものを以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|--------|---------|--------|
| ア 癸亥約条 | イ 下関条約 | ウ 己酉約条 |
| エ 江華条約 | オ 濟物浦条約 | |

問2 問1の条約により対馬と朝鮮との間に通交関係が再開された。対馬藩には朝鮮外交上の特権が認められ、朝鮮国内に接待や交易のための日本人居留地域が設置された。その名前と、それが設置された地名の組み合わせとして正しいものを以下のア～カから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|----------|----------|---------|
| ア 日本町－漢城 | イ 倭館－漢城 | ウ 倭館－釜山 |
| エ 日本町－釜山 | オ 日本町－蔚山 | カ 倭館－蔚山 |

問3 徳川幕府は朝鮮との国交回復に成功し、江戸時代を通じて朝鮮から12回にわたって使節が来日することになった。この朝鮮使節について正しいものを以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 最初の使節は問1の条約が結ばれた後に派遣され、対馬において国書の交換がなされた。
- イ 最初の3回は、応永の外寇の際に日本に連れてこられた朝鮮人捕虜の返還を目的としたものであった。
- ウ 4回目以降の使節は新将軍就任を祝賀する名目で派遣され、慶賀使と呼ばれるようになった。
- エ 新井白石は、朝鮮からの国書に使用される称号を「日本国大君」から「日本国王」に改めさせた。
- オ 松平定信は、朝鮮使節への待遇が丁重過ぎたため、その簡素化を建議した。

問4 1609年、琉球王国は薩摩藩の支配下に入った。その後、琉球をめぐる状況はどのように変化したか。正しいものを以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 薩摩藩はそれまで続けられてきた明との朝貢貿易を禁止した。
- イ 琉球王国に石高が設定され、新たに琉球藩として徳川幕府に服属することになった。
- ウ 薩摩藩は琉球に対し、琉球の主要産物である黒砂糖の上納を強制した。
- エ 薩摩藩は琉球使節に対し、日本風の服装・髪型を強制した。
- オ 琉球は将軍の代替わりごとに江戸に謝恩使を派遣した。

問5 琉球では1429年、抗争を続けていた地方勢力が統一され、琉球王国が建国された。その時代の琉球に関する記述として正しいものを以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 統一以前に琉球各地で勢力をもっていた地方豪族のことを按司と呼ぶ。
- イ 統一される以前、琉球は南山・北山の二つの王国に分かれて抗争していた。
- ウ 南山王であった尚巴志が琉球を統一した。
- エ 首里は琉球王国の首都の外港として栄えた。
- オ 明の海禁政策の影響を受け、琉球の貿易活動は停滞した。

日本史

- 問6 蝦夷地では、松前藩が徳川幕府よりアイヌとの交易の独占を認められた。松前藩はアイヌとの交易についてどのような方法をとったか。正しいものを以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。
- ア 藩内の商人に限り、藩内でのアイヌとの自由な交易権を認めた。
 - イ アイヌとの交易を直ちに江戸や大坂の商人に請け負わせた。
 - ウ 問屋を設定し、そこでアイヌとの交易権を統括した。
 - エ 商場を区画し、そこでのアイヌとの交易権を家臣に分け与えた。
 - オ アイヌに対して朝貢を要求し、アイヌと和人商人との自由な交易を禁止した。

問7 次の史料を読んで、以下の問いに答えよ。

黒船着岸の時、定置年寄共、糸の直いたさざる以前、諸商人長崎へ入るべからず
(a) 候、糸の直相定候上は、万望次第に商売致すべき者也。
(b)

- 1 この史料は生糸貿易に関して出された文書である。この史料の下線部(a)はどこかの国の船をさすか。正しいものを以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。
- ア イギリス イ アメリカ ウ ポルトガル
 - エ スペイン オ オランダ
- 2 この史料において、幕府は三都市の商人に生糸の価格を決定させ、一括購入させる制度を創設した。下線部(b)はその代表である。その三都市の組み合わせとして正しいものを以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。
- ア 大坂・堺・博多 イ 大坂・堺・長崎 ウ 京都・堺・長崎
 - エ 京都・大坂・長崎 オ 堺・長崎・博多

問8 幕府は東南アジアへの渡航を希望する者には朱印状を与えた。朱印状を与えられていない人物を以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 角倉了以 イ 島津家久 ウ 河村瑞賢
エ 有馬晴信 オ 茶屋四郎次郎

問9 朱印状を与えられ、渡航を許可された船を朱印船と呼ぶ。朱印船による貿易において、日本からの主要な輸出品であり、当時の日本の輸出額が世界の総産出額の3分の1におよんだものはどれか。正しいものを以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 銀 イ 茶 ウ 金 エ 絹織物 オ 砂糖

問10 朱印船貿易が盛んになるとともに、東南アジア各地に移住する日本人も増えた。そのうちの一人に山田長政がいるが、彼が活躍した町はどれか。正しいものを以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア ハノイ イ マニラ ウ アユタヤ
エ プノンペン オ フェフォ

日本史

問11 次の史料を読んで、以下の問いに答えよ。

- 一 異国え奉書船の外、舟遣し候儀、堅く停止の事。
- 一 奉書船の外二、日本人異国え遣し申す間敷候。若し忍び候て乗まいり候ものこれ有るにおいてハ、其のものハ死罪、其船并に船主共ニ留置き、言上仕るべきの事。

1 この史料の下線部(a)とは、朱印状の他に「奉書」を受けた海外渡航船のことをさす。この「奉書」を出したのは誰か。正しいものを以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 長崎奉行 イ 外国奉行 ウ 老中
- エ 天皇 オ 寺社奉行

2 この史料の文書が出される以前に、すでに日本への来航が禁止されていた船はどこかの船か。正しいものを以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア イギリス イ オランダ ウ スペイン
- エ ポルトガル オ 中国

3 この史料の法令を経て形成された、きわめて制限された日本外交のあり方はのちに鎖国と呼ばれるようになる。この鎖国という語は、ドイツ人医師ケンペルの著作『日本誌』から和訳された『鎖国論』という本のタイトルに用いられている。この和訳をした人物は誰か。正しいものを以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 高橋景保 イ 志筑忠雄 ウ 林子平
- エ 佐藤信淵 オ 伊能忠敬

〔Ⅲ〕 次の文章A, B, Cを読んで, 以下の問いに答えよ。

A 明治新政府は, 王政復古により神道中心の国家づくりをめざし, 1868年に神仏分離令を発して神仏習合を禁じ, 1870年には (1) を発した。

その一方で, 明治新政府は西洋の近代化思想や生活様式などを盛んに導入した。新聞・雑誌による新しい言論活動も盛んになった。森有礼^(a)は, 加藤弘之, 福沢諭吉ら多くの洋学者とともに, 1874年に『 (2) 』を創刊, 封建思想の排除と近代思想の普及につとめた。いわゆる欧米の啓蒙思想として, 明治初期には, 米・英の自由主義や (3) が新思想として受け入れられ, 当時の近代思想の主流となった。ついで, 中江兆民^(b)らが説いた (4) は, 自由民権運動^(c)の思想的支柱となった。

明治10年代半ばを過ぎると, 加藤弘之は1882年刊行の『人権新説』で, 適者生存・優勝劣敗の (5) の立場から (4) を否認し, 民権論に反対の立場を明確にした。また福沢諭吉は, 1885年に『 (6) 』において「脱亜論」を^(d)発表した。

問1 文中の空欄(1)~(6)にあてはまるものを, 以下のア~ツからそれぞれ一つ選び, その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|----------|----------|----------|
| ア 神道指令 | イ 大教宣布の詔 | ウ 廃仏毀釈 |
| エ 教育勅語 | オ 日新真事誌 | カ 明六雑誌 |
| キ 国民新聞 | ク 時事新報 | ケ 学問のすゝめ |
| コ 文明論之概略 | サ 自然主義 | シ 功利主義 |
| ス 三民主義 | セ 社会主義 | ソ 開国進取 |
| タ 天賦人權論 | チ 文明史論 | ツ 社会進化論 |

日本史

問2 下線部(a)に関連して、正しいものを以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 外務卿としてアメリカと交渉し、関税自主権の回復につとめた。

イ 第一次伊藤博文内閣の外務大臣となり、台湾出兵の際、清国との調停にあたった。

ウ 第二次伊藤博文内閣の外務大臣となり、日英通商航海条約締結にあたった。

エ 第一次伊藤博文内閣の文部大臣となり、学校令を定めた。

オ 第二次伊藤博文内閣の文部大臣となり、学制を定めた。

問3 下線部(b)に関連して、正しいものを以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 土佐出身でアメリカに留学し、スペンサーから大きな影響を受けた。

イ ルソーの『社会契約論』を抄訳し、『民約訳解』として公刊した。

ウ ルソーの『社会契約論』を抄訳し、『西洋事情』として公刊した。

エ ミルの『自由論』を翻訳し、『西国立志編』として公刊した。

オ ミルの『自由論』を翻訳し、『自由之理』として公刊した。

問4 下線部(c)の口火を切った1874年の民撰議院設立の建白に関連して、正しいものを以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 建白の内容は、民撰議院を設立し、有司専制の実現を求めたものであった。

イ 板垣退助は、愛国公党を結成するとともに、この建白を行った。

ウ 後藤象二郎は、民撰議院の設立に対して時期尚早論を唱え、建白に加わらなかった。

エ その翌年に、民権派の全国組織づくりをめざした自由党が設立された。

オ これに対して政府側は、国会開設の勅諭を出し、国会を開設することを公約した。

問5 下線部(d)に関連して、誤っているものを以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて正しい場合には、オをマークせよ。

ア 壬午軍乱、甲申事変をへて清国の朝鮮進出が強化されたことが背景にある。

イ 日本が欧米列強側に立ち、東アジア分割に加わることを妥当だとしている。

ウ 清国に対しては、強硬に対処すべきと主張している。

エ 朝鮮については、隣国として、その開明を待って共同してアジアを発展させるべきだと述べている。

B 1880年代の後半、条約改正の交渉過程で、政府が極端な (1) を推進すると、思想界にはそれに反対する声が上がった。徳富蘇峰は、1887年に (2) を設立して『 (3) 』を創刊、政府の上からの (1) 推進を批判した。一方、三宅雪嶺らは1888年に『 (4) 』を創刊し、 (5) を主張した。

日清戦争は思想界の動向に決定的な変化を与えた。日清戦争の講和条約に対 (a) する三国干渉を機に、ロシアに敵対し、軍備拡張と国力充実を求める世論が高 (b) まった。

かくして日露戦争のころには、対外膨張、大陸進出を説く国家主義が思想界の主流となった。ただし、日露戦争に対して非戦論・反戦論をとらえた人たち (c) もいた。

問6 文中の空欄(1)～(5)にあてはまるものを、以下のア～ツからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | | |
|--------|--------|--------|---------|
| ア 門戸開放 | イ 協調外交 | ウ 欧化主義 | エ 国粹主義 |
| オ 人道主義 | カ 超然主義 | キ 平和主義 | ク ロマン主義 |
| ケ 民友社 | コ 政教社 | サ 平民社 | シ 改造 |
| ス 国民之友 | セ 種蒔く人 | ソ 中央公論 | タ 日本人 |
| チ 太陽 | ツ 明星 | | |

日本史

問7 下線部(a)に関連して、正しいものを以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて誤っている場合には、オをマークせよ。

ア 徳富蘇峰は、日清戦争開戦と同時に、対外膨張の立場に転じた。

イ 徳富蘇峰の弟で人道主義に立つ徳富蘆花は、小説『何処へ』で兄への批判的立場を表明した。

ウ 高山樗牛は、雑誌『日本』を発刊して日本主義をとえ、日本の大陸進出を肯定した。

エ 政府は戊申詔書を発し、列強の一員としての国民道徳強化につとめた。

問8 下線部(b)に関連して、正しいものを以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 講和条約である天津条約に対する干渉である。

イ ロシア・ドイツ・フランスの三国による干渉である。

ウ 三国は、日本に対し、山東半島を清へ返還するよう勧告した。

エ 賠償金に加え返還代償金をえた日本は、それらのほとんどを教育の充実にあてた。

オ 以後、富国強兵を合言葉に、ロシアに敵対する世論が高まった。

問9 下線部(c)にあてはまらない人物を以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 幸徳秋水

イ 内村鑑三

ウ 陸羯南

エ 与謝野晶子

オ 堺利彦

C 大正時代になると、「閥族打破・憲政擁護」を掲げた (1) が広がり、思想界にも新たな動きが生まれた。吉野作造は民本主義をとнаえ、 (2) による政党内閣の実現を求めた。彼は1918年に (3) を組織し、知識人層に大きな影響を与えた。美濃部達吉は『憲法講話』を刊行し、 (4) や政党内閣論をとなえた。

こうした大正デモクラシーと呼ばれる時代思潮のもとで、多様な思想、学問、芸術が発達した。

問10 文中の空欄(1)～(4)にあてはまるものを、以下のア～タからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|---------|-----------|-----------|
| ア 新体制運動 | イ 第一次護憲運動 | ウ 第二次護憲運動 |
| エ 大同団結 | オ 国体護持 | カ 挙国一致 |
| キ 男女同権 | ク 天皇機関説 | ケ 統帥権の独立 |
| コ 制限選挙 | サ 普通選挙 | シ 翼賛選挙 |
| ス 憲政会 | セ 友愛会 | ソ 東大新人会 |
| タ 黎明会 | | |

問11 下線部(a)に関連して、正しいものを以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 万人がみずから耕作して生活する自然の世を理想とし、身分社会を鋭く批判している。
- イ 国会を国権の最高機関とし、天皇は政治権力をもたない日本国民統合の象徴だと主張している。
- ウ 抵抗権や革命権を含めて広範な人権を保障すべきであると主張している。
- エ 国民主権とは一線を画し、明治憲法の枠内で民主主義の長所を採用すべきであると主張している。
- オ 統治権は天皇に属し、それは無制限で絶対であると主張している。

日本史

問12 下線部(b)に関連して、誤っているものを下記のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 石橋湛山は『東洋経済新報』で「小日本主義」を主張した。
- イ 河上肇の『貧乏物語』は大きな反響をよんだ。
- ウ 西田幾多郎は『善の研究』を著して独自の哲学体系を打ち立てた。
- エ 柳田国男は民衆(常民)の生活史を明らかにする民俗学を確立した。
- オ 人道主義・理想主義を掲げる有島武郎ら新思潮派が文学で活躍した。